



組織や分野の枠を超えた ビッグデータからの価値創造

学長企画YNUささらサロン

どなたでもご入場いただけます。是非ご来場ください。

YNU ささらサロンは、文理融合・分野横断型研究を強化・推進するため、自由で横断的な研究交流を活発にする新たな取り組みです。教職員・学生皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



スピーカー

横浜国立大学
大学院国際社会科学研究院
准教授 本橋永至



ささらとは・・・

茶筌のように、竹の小筒のように、竹の小筒の節から先を細かく割って束ねた道具のこと。政治学者丸山真男が著書『日本の思想』（1961）で、「日本の総合大学は、今後は蝸壺型ではなく、分野の枠を超えて連携すると共に、根底に哲学を持った発展が必要であり、ささら型への大学へ変わる必要がある」と述べている。



スピーカー

明治大学
総合数理学部
教授 中村和幸



プログラム

- ① 学長挨拶
- ② ビッグデータを取り巻く環境の変化
- ③ マーケティングデータを用いた分析事例
- ④ ビジネスアナリティクス研究拠点の紹介
- ⑤ 総合討論

■概要■モバイル端末の普及やセンサー技術の進歩により、業態横断購買履歴データ、モバイル広告配信データ、位置データ、生体データなど、これまでにない多種多様なビッグデータが企業に蓄積され始めている。これらのデータは企業にとって貴重な資産であり、データ活用が企業における重要課題の1つとなった。また、AI技術の発展とともに、データを活用した新しいビジネスが続々と生まれている。しかしながら、ビジネスにおけるデータ活用は、様々な問題が絡むため、多くの課題が存在する。この度、ビジネスアナリティクス研究拠点が本学の研究拠点形成事業に採択された。拠点申請者の一人である明治大学総合数理学部の中村和幸教授を迎え、本拠点の概要を紹介するとともに、組織や分野の枠を超えた価値創造プロセスについて討論したい。

2019.11.18 Mon. 16:15-17:45

会場：附属図書館メディアホール

対象：本学教職員・学生・参加自由・申込不要

問い合わせ先：総務企画部学長室：sasara-salon@ynu.ac.jp